



目次

- 1 次期総合計画の策定方針 P.1~P.9
- 2 「京都市をとりまく社会経済情勢」に係る追加資料 P.10~P.27

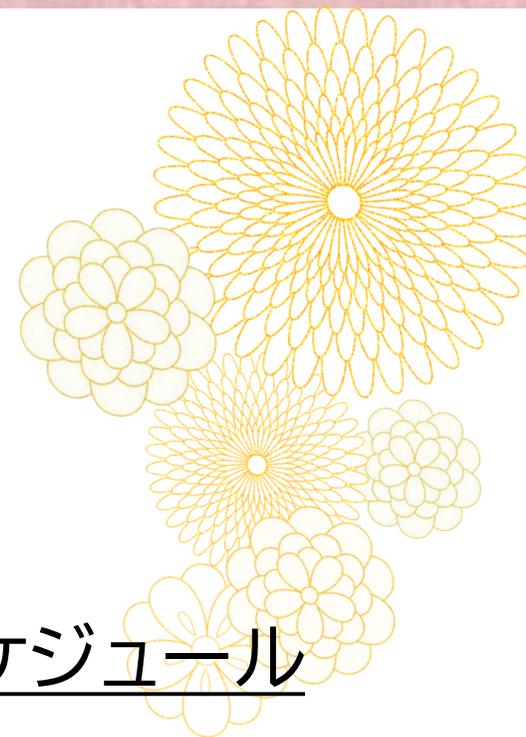
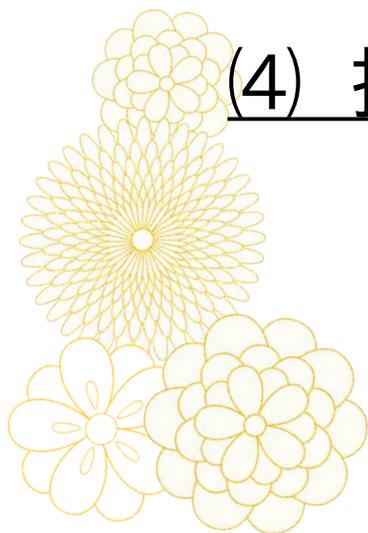
次期総合計画の策定方針

(1) 策定の目的・趣旨

(2) 次期総合計画の構成案

(3) その他重要事項・留意事項

(4) 推進体制、市民参加の取組及びスケジュール



(1) 策定の目的・趣旨

京都市は、1999年に市政の基本方針である「京都市基本構想」を策定し、これを具体化する「京都市基本計画」及び「各区基本計画」とともに市政を推進してきた。基本構想が掲げる未来像の実現に向け、市民と協働してきた結果、まちの魅力、都市格が向上するとともに、先駆的な市民参加が進展してきた。

また、京都市は戦災による破滅的な被害を免れたことで、文化を途絶えさせることなく引き継ぎ、発展し続けてきた稀有な存在であり、世界から多様な人々が訪れ、まちが醸す異質さから着想を得て、新たな価値を創造している。これは、世界文化自由都市宣言が掲げる「永久に新しい文化都市」の姿の一端を現している。

他方、世界では、情報通信技術のめざましい進歩に伴い、グローバル化が急激に加速し、人々の往来、モノやサービスの提供が地域を越えて自由に行われる中で、経済的に大きく発展してきた。

しかし、現代社会は、基本構想を策定した25年前よりも、危機的な状況に陥っており、このまま策を講じなければ、さらなる悪化が危惧される。人々の関心を得ることが経済的価値や重要性を持つ中で、人間的な営みや身体性は衰退し、過度なグローバル化により貧富の差は拡大し、自然環境の破壊は深刻さを増している。さらには、紛争が絶えず繰り返され、数多くの人々が犠牲になり、様々な分断も生じている。

こうした中、基本構想が示すように、京都市民の生き方の哲学、くらしの美学といった、**1200年を超える歴史の中で、先人たちが磨き、積み重ねてきた京都の価値や強みは、人々が希求する豊かさ、幸せの在り方の一つとして提示することができる。**

次なる四半世紀を迎えようとする今、**「世界との交流」、「文化の創造」、「平和」といった世界文化自由都市宣言の理念を改めて認識したうえで、京都の価値・強みをこの機会に見つめ直し、100年先にも色褪せない、京都独自の思想・価値観を示すとともに、市民の豊かさ、幸せを実現していくための羅針盤として、次期総合計画を策定する。**

(2) 次期総合計画の構成(案)

ア 体系・計画期間

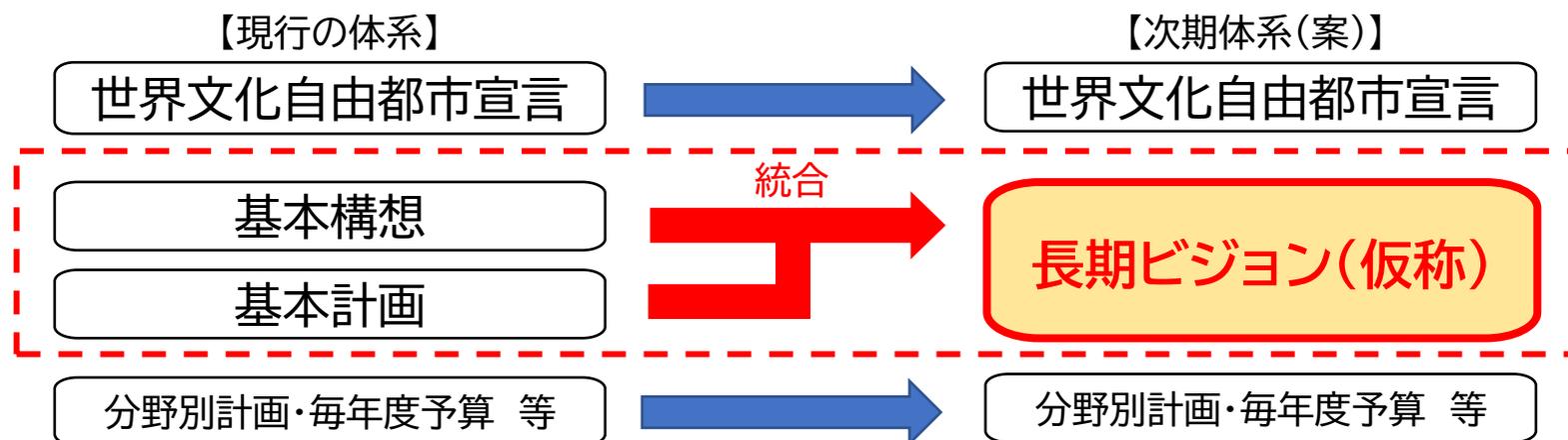
現行基本構想と基本計画を統合し、基本構想をベースとした、「**長期ビジョン(仮称)※**」として策定する。
また、計画期間について現行基本構想と同様、**25年間**(2026～2050年)とする。

<現状>

- ・ 総合計画(京都市基本構想及び京都市基本計画並びに各区基本計画)が2025年12月に終期を迎える
- ・ 地方自治法改正(2011年)により、「基本構想」の策定義務規定が廃止

<本市の考え方>

- ・ 不確実性・複雑性が高く、先行きが不透明で、変化が激しい現代社会において、未来を予測することはますます困難になっている
 - ⇒ **時代に左右されない京都のまちの基軸、羅針盤として長期ビジョン(仮称)を描く**
- ・ 複数の政策領域を跨ぐ課題に対応する分野横断的な計画を策定しており、基本計画の役割と重複
 - ⇒ **効率的な行政運営を行うことが必要**



※ なお、各区基本計画については、上記の方針を踏まえ、在り方を別途検討する。

(2) 次期総合計画の構成(案)

イ 役割

① 長期ビジョン(仮称)としての役割

- ・ まちが有する価値や強み、**将来の見通し**及びそれに対する**備え**を示すこと**(長期性、展望性)**
- ・ 行政、市民、事業者等の分野横断的な連携を創出し、課題解決につなげること**(分野網羅性)**

② 市民と行政の役割

- ・ 直面する社会課題に対しては、**市民と行政との協働**により、従来の枠組みに捉われない**柔軟な発想で対応**していくことが必要
- ・ そのためには、市民が自らまちを支える、育てる意識をさらに高め、これからも**市民がまちづくりの担い手であり続けていただく**ことが重要
- ・ また行政は、市民生活の安全安心やセーフティネットを維持することを大前提に、**市民や事業者、関係人口の活動をつなぎ、支えていく調整役**としての役割を果たしていくことが必要

ウ 長期ビジョン本文の構成(案)

- ・ 序文
- ・ 第1章 : これまでの京都 (過去)
- ・ 第2章 : いまの京都 (現在)
- ・ 第3章 : これからの京都 (未来)

<盛り込むべき視点>

- ① 過去 = 京都の歴史性
 - ・ 京都を形づくってきたもの
 - ・ 普遍的な価値や強み
- ② 現在 = 現状認識と課題 (P9~43)
 - ・ 京都が置かれている状況
- ③ 未来 = 2050年にめざすまちの姿及びそれを実現するための取組
 - ・ 譲れないもの
 - ・ 大切にしていくもの

(3) その他重要事項・留意事項

ア 主語(誰が主体になるのか)

- ① 現行基本構想の主語である「わたしたち京都市民」を継承しつつ、京都市に住民票を持つ方だけでなく、「関係人口」や観光客、まち及び行政としての「京都市」なども含めた主語として、より幅広く捉える。

【参考】働き、学び、憩うために市外から訪れる多くのひとびと(現行基本構想第2章まえがき)
京都を愛する人々(令和5年度基礎調査における有識者意見)

- ② 世界中のあらゆる人々が、京都に親しみをもって、「みんなで京都を良くしていこう」と共感いただくことをビジョンの到達点に見据え、主語についても検討してはどうか。

イ 対象(誰に伝えたいのか)

- ① 現行基本構想の対象である「市民をはじめ京都にかかわるすべてのひとや組織」を継承する。
- ② 京都独自の思想・価値観を日本、世界に発信することで、京都への敬慕の念を深め、それが巡り巡って京都市民に伝わり、京都の素晴らしさを再認識いただくことを志向し、世界に呼びかける形にすることも検討してはどうか。

ウ 京都の「まち」と「ひと」の在り方

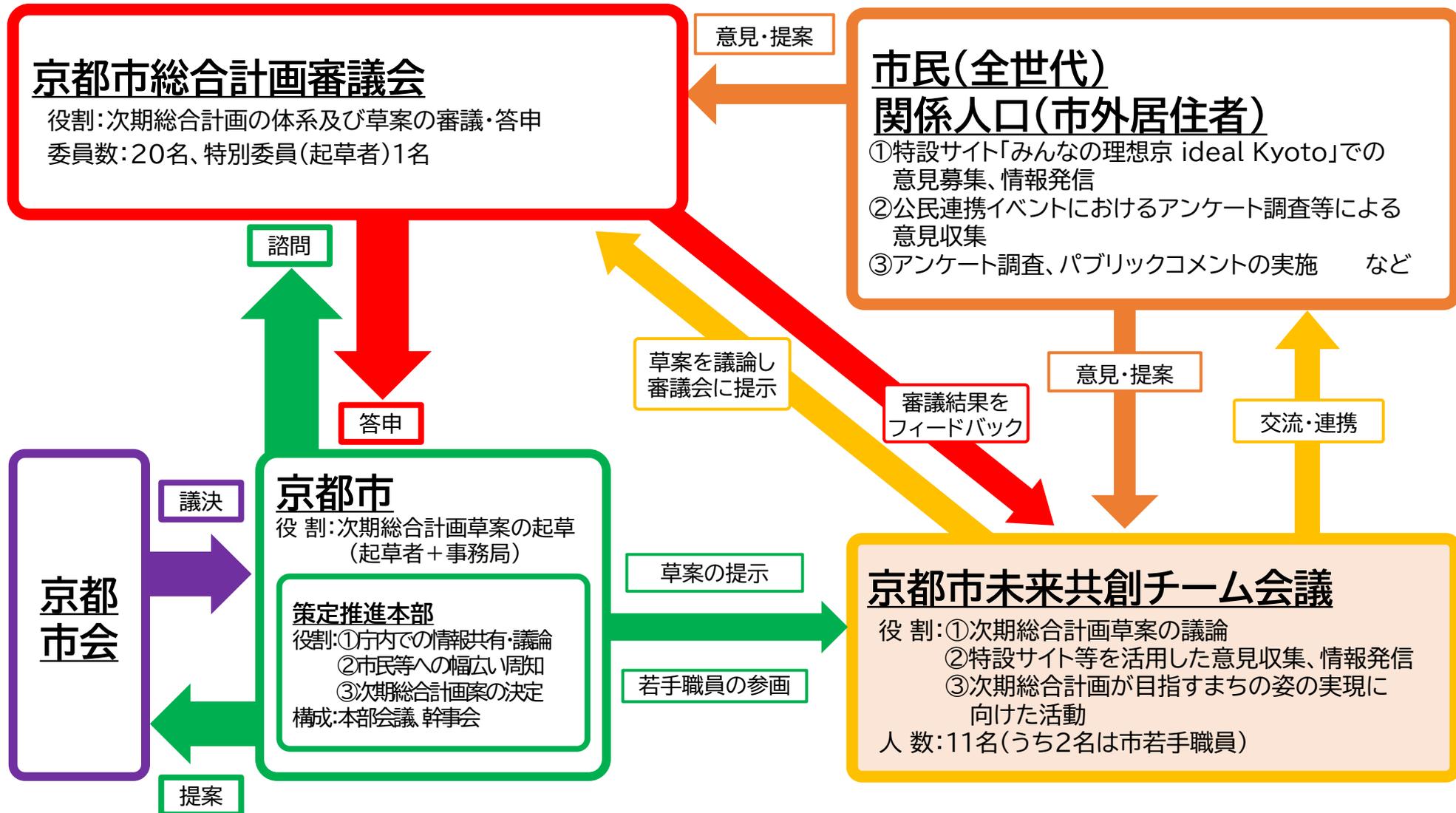
- ① これまでの京都を作り上げてきたものは何か、今後どういうまちとして生きていくのか、京都の「まち柄」について、京都の原点を問い直し、未来のめざす姿を議論する
- ② 京都人のどの部分を継承し、他方で変えていくべきなのか。また、社会全体が大きく変動する中で、京都のまちをつくる人々の生き方、暮らし方、つながり、交ざり合いを議論する

エ 伝わりやすさ

今日的な流行となっている言葉の使用は極力避け、世界に発信することも見据え、できる限り分かりやすく、平易な日本語で書く

(4) 推進体制、市民参加の取組及びスケジュール

① 推進体制



(4) 推進体制、市民参加の取組及びスケジュール

② 市民参加の取組(みんなの理想京 ideal Kyoto(特設サイト)の開設)



1 開設の目的

- 次期総合計画の策定に当たり、京都の未来像を、市民をはじめとする多くの方々と一緒に考えていくため、意見や思いを募集
- 策定過程が見える化するため、審議会や未来共創チーム会議における議論の結果を掲載

2 開設日 9月20日(金)

3 意見募集について

- 募集テーマは、概ね1か月程度で更新をし、1回あたり2～3つのテーマを設定予定
- 最初の募集テーマは、
 - ① 2050年まで残したい！あなたのお気に入りの京都は？
 - ② 京都で「惜しいな」と思うこと(もの)は何ですか？

(4) 推進体制、市民参加の取組及びスケジュール

- ・ 市内で開催される公民連携イベントや交流会に市職員が出向き、アンケート等での意見収集や対話を行う
- ・ いただいた意見は、随時、特設サイトにも掲載

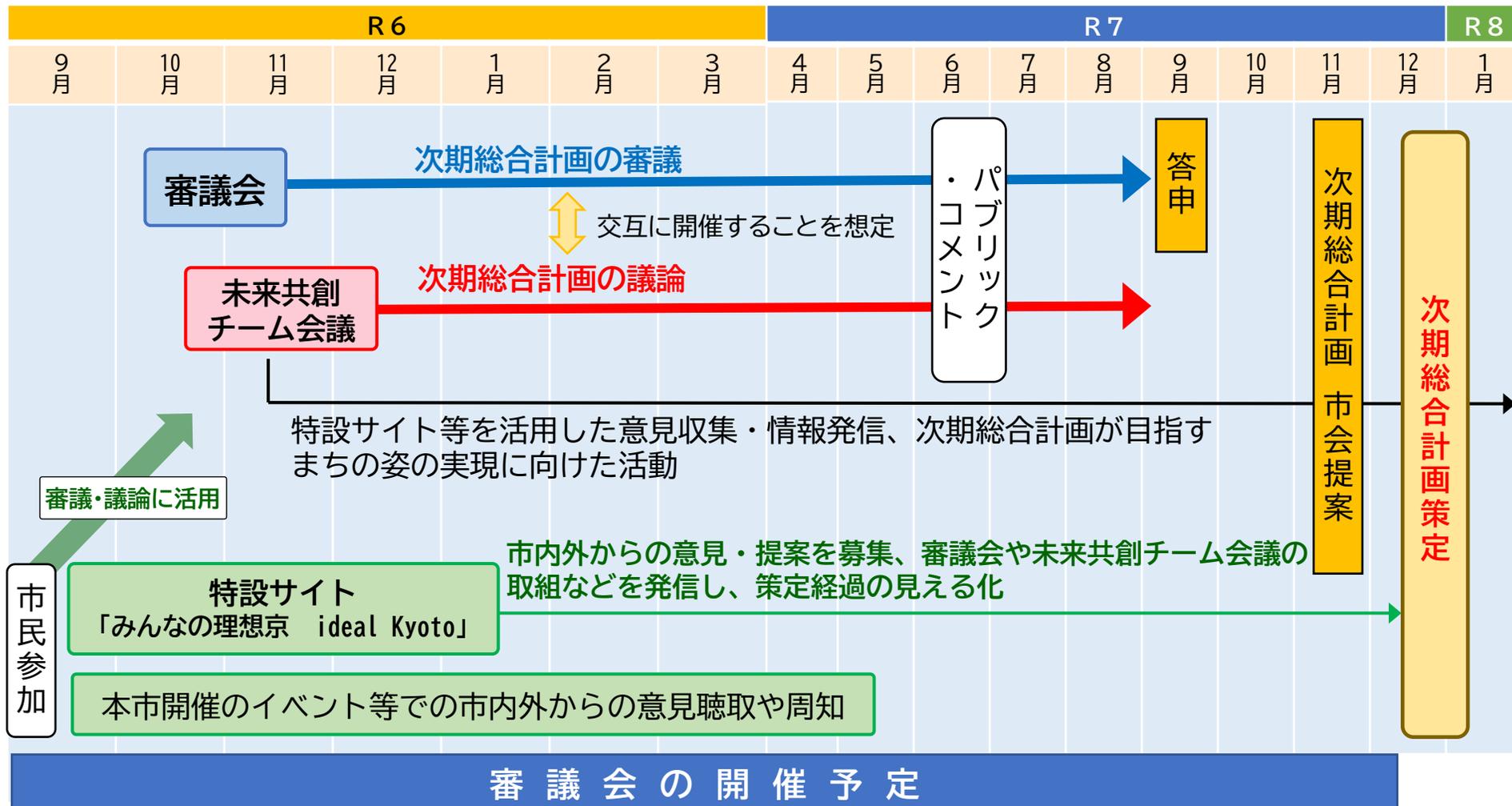
※今後、各局区等が関係するイベントや市民が集まる場において積極的に意見収集等を実施

【実施済みまたは実施予定のイベント等】

イベント名	イベント概要	実施日
京都・地域企業 未来の祭典2024 キックオフイベント	社会課題の解決や新たな価値の創出を目的に、京都市や地域企業等の有志が連携して実施する公益的な社会実験等のプラットフォームのキックオフイベント	8月1日(木)
PASSION WORLD 2024	大学生が代表を務める(株)ホンネの主催。日本初の学生団体カンファレンス。学生や社会人が300名以上参加。想いを届けるピッチや参加者同士の交流がメイン。	9月4日(水)
京都未来創造フェスティバル	京都市定住・移住応援団である公益社団法人 京都青年会議所と連携し、チャリティライブやフォーラム、ブース出展、ステージ企画等を実施	9月6日(金)、7日(土)
市役所前広場プロジェクト	人々が集い偶発的な出会いや交流が起きるような場として、市役所前広場をまちに開いていく社会実験プロジェクト。芝生の設置、マルシェ、ちょこファーム、座談会等、毎月様々なコンテンツを実施。	毎月第三金曜日
KYOTO MATERIAL YARD (京都素材倉庫)	「マテリアル(素材)」を接点に、アーティストと企業とのマッチングなど、アーティストと企業あるいは地域コミュニティ等との新たなつながりを作り、持続可能な循環型の創造環境の実現を図る。	9月21日(土)、22日(日)

(4) 推進体制、市民参加の取組及びスケジュール

③ スケジュール



2 「京都市をとりまく社会経済情勢」に係る追加資料

京都市を取り巻く社会経済情勢

- ① 人口減少社会の本格化と少子高齢化
- ② 経済・産業
- ③ 京都市の財政状況

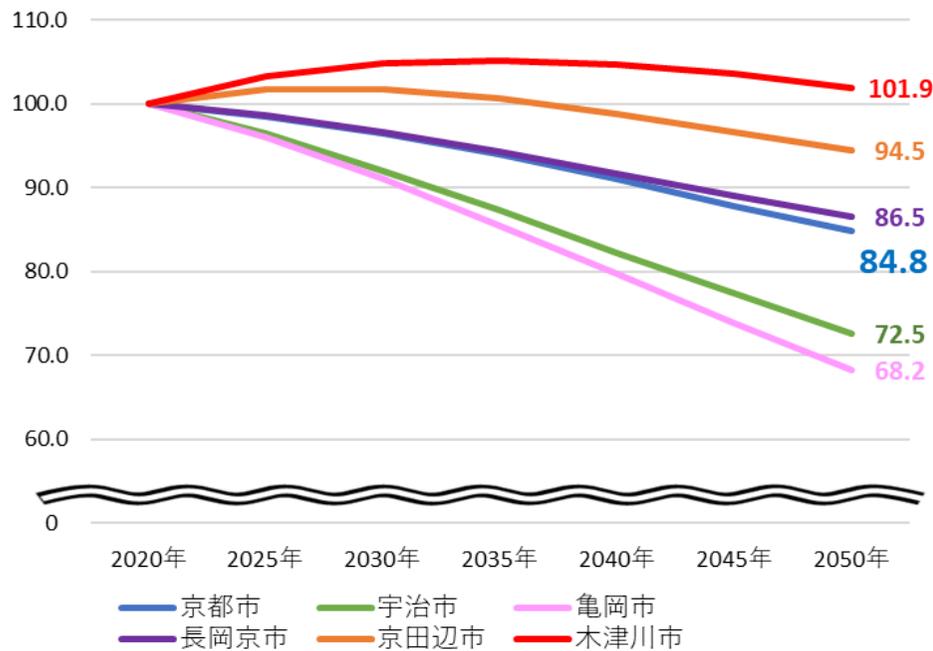
① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(周辺自治体における将来推計人口①) ※第1回「資料6」 P13関連

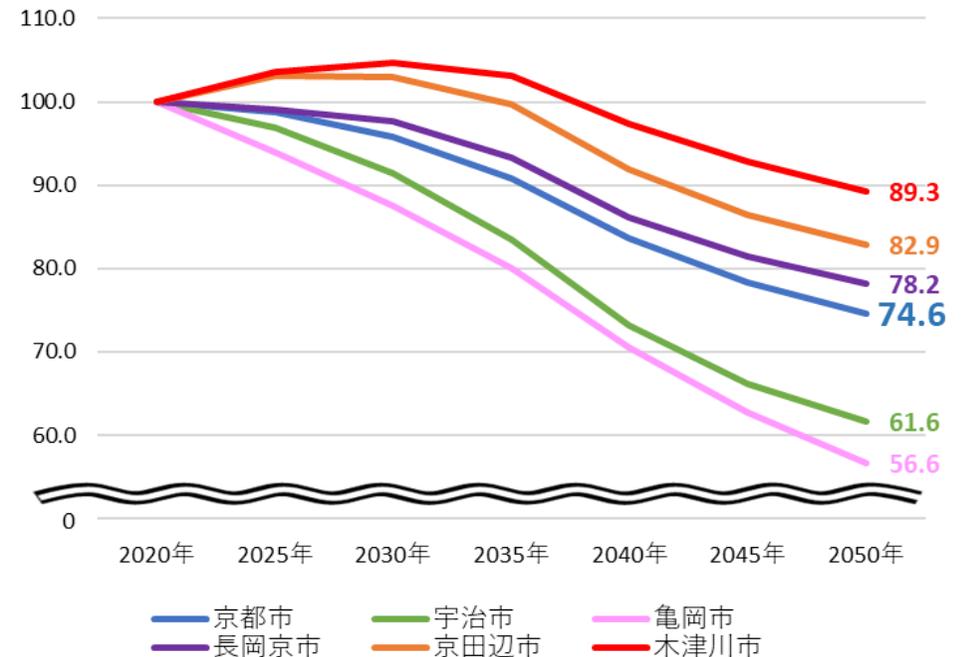
自治体の総人口及び生産年齢人口は、自治体間で差はあるが、いずれも将来的には減少していく見通し。

周辺府県の自治体における将来推計人口の推移①

総人口の推移 (京都府下自治体)



生産年齢人口の推移 (京都府下自治体)



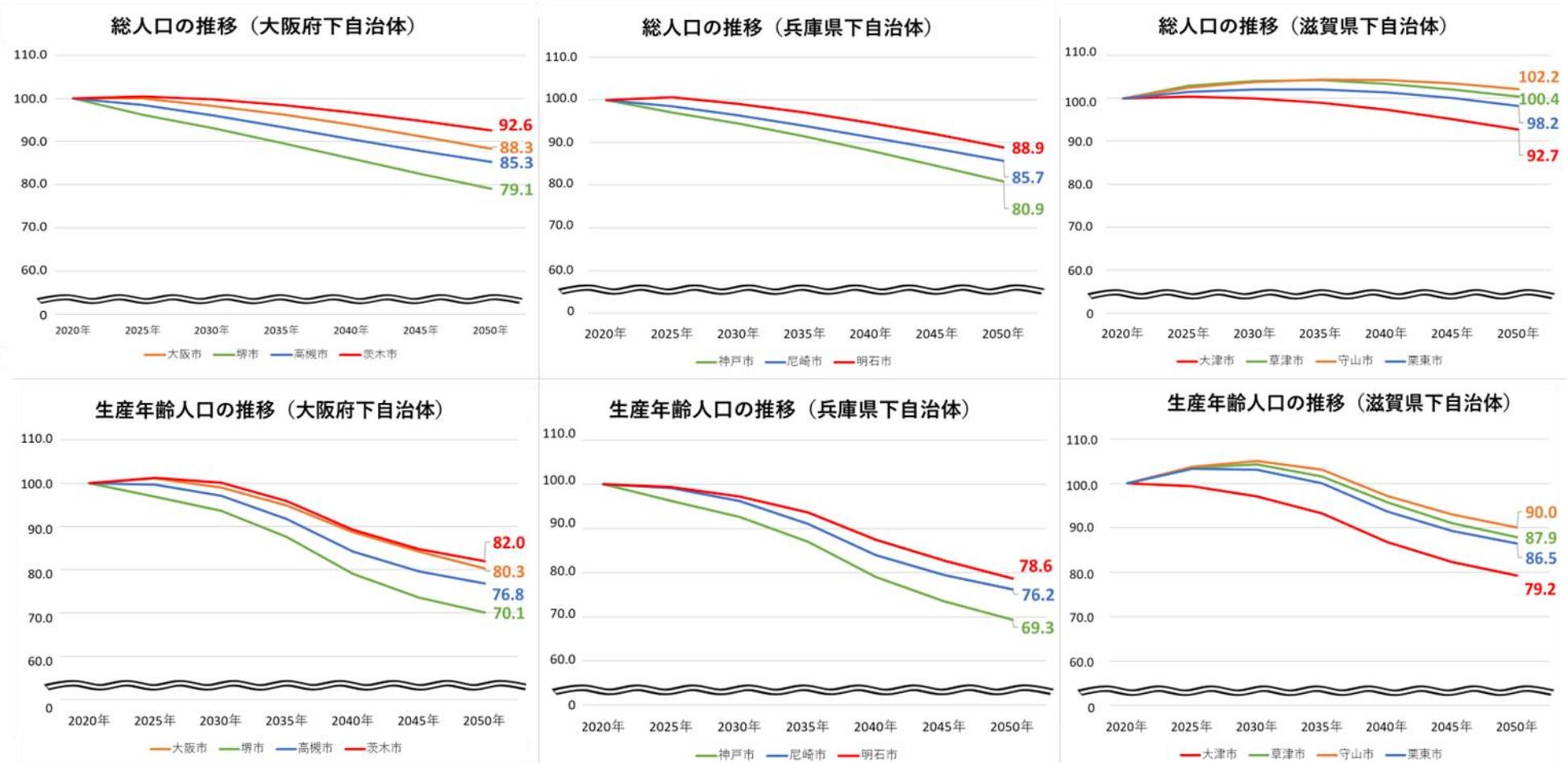
※ いずれも 2020年 = 100とした場合の指数の推移

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(周辺自治体における将来推計人口②) ※第1回「資料6」 P13関連

周辺府県の自治体における将来推計人口の推移②



※ いずれも 2020年 = 100とした場合の指数の推移

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

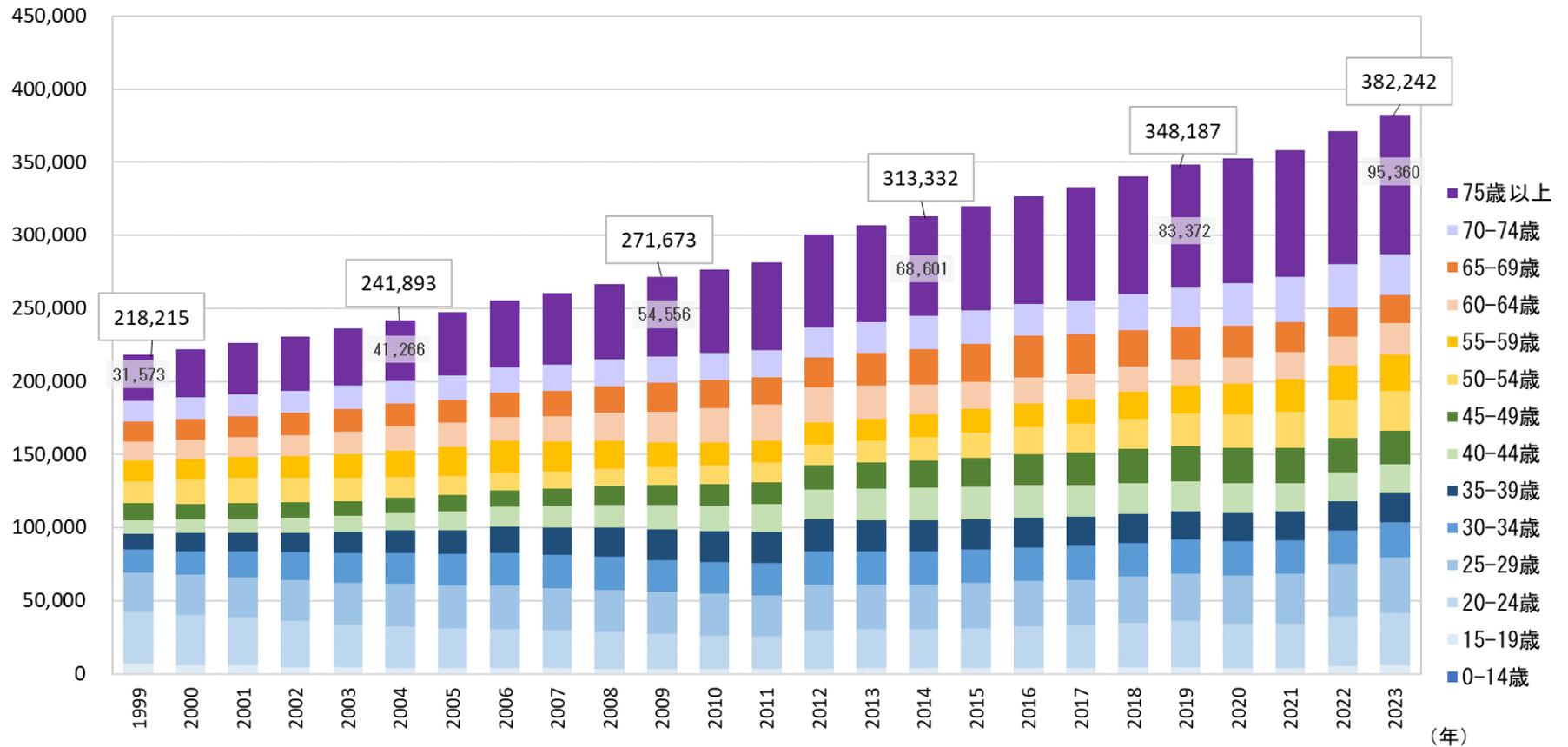
① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(年齢別単身世帯数の推移) ※第1回「資料6」 P15関連

単身世帯数は増加しており、特に75歳以上の単身世帯数について、1999年から2023年にかけて約3倍に増加している(31,573世帯→95,360世帯)。

(世帯数)

単身世帯数の推移 (年齢別)



出典：京都市統計ポータル「住民基本台帳人口」

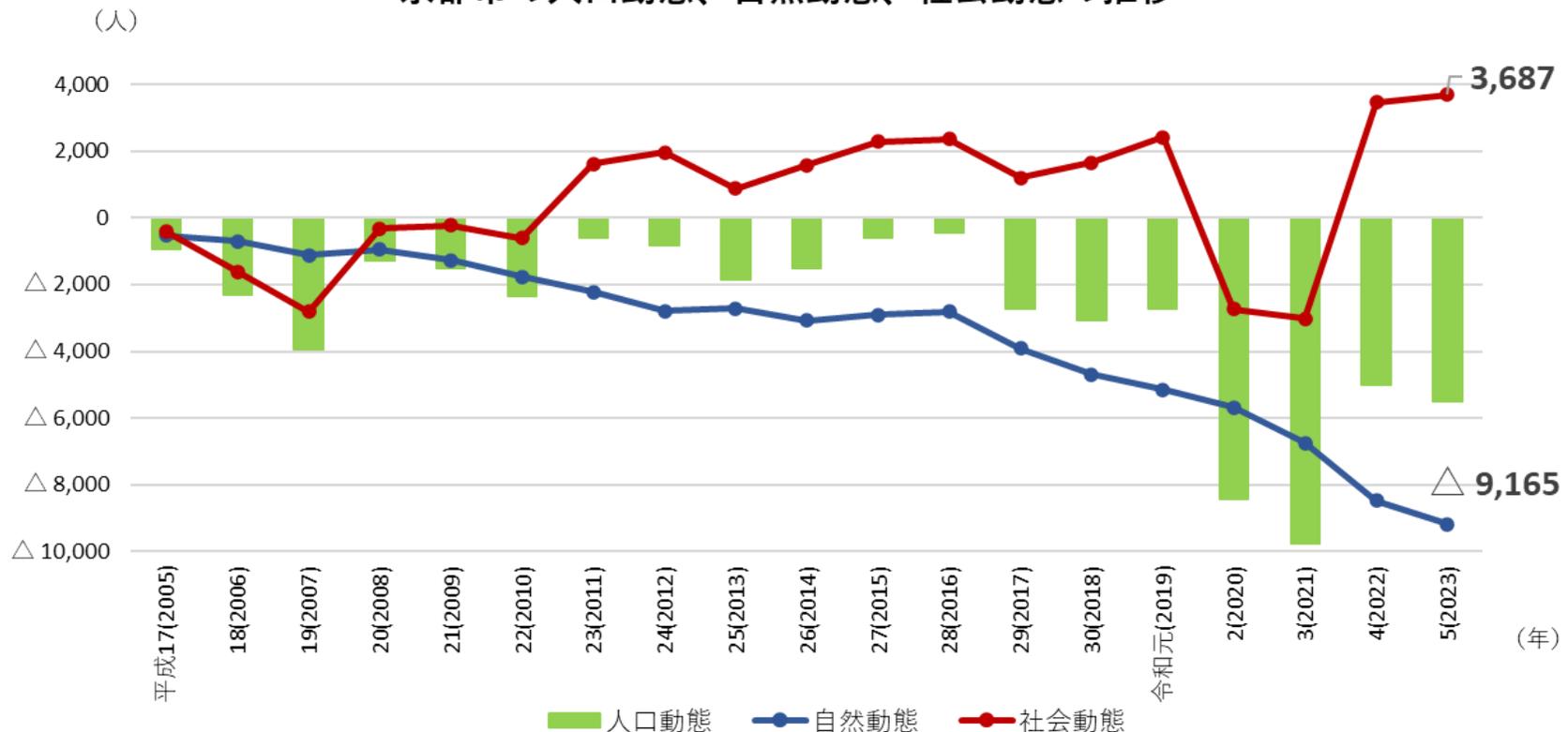
① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(人口動態) ※第1回「資料6」 P17関連

2019年までは社会動態の増により、自然動態の減による人口減少が抑えられていたが、2020年と2021年は、コロナ禍による入国制限等の影響により、外国人留学生等が大幅に減少したことで、社会動態が転出超過に転じ、人口が大幅に減少。

2022年以降は、入国制限が緩和され、外国人の転入が回復したことで再び社会動態が大幅に増加している。

京都市の人口動態、自然動態、社会動態の推移



出典：京都市統計ポータル「人口動態・人口移動」を基に作成（各年前年10月～当年9月の集計数値）

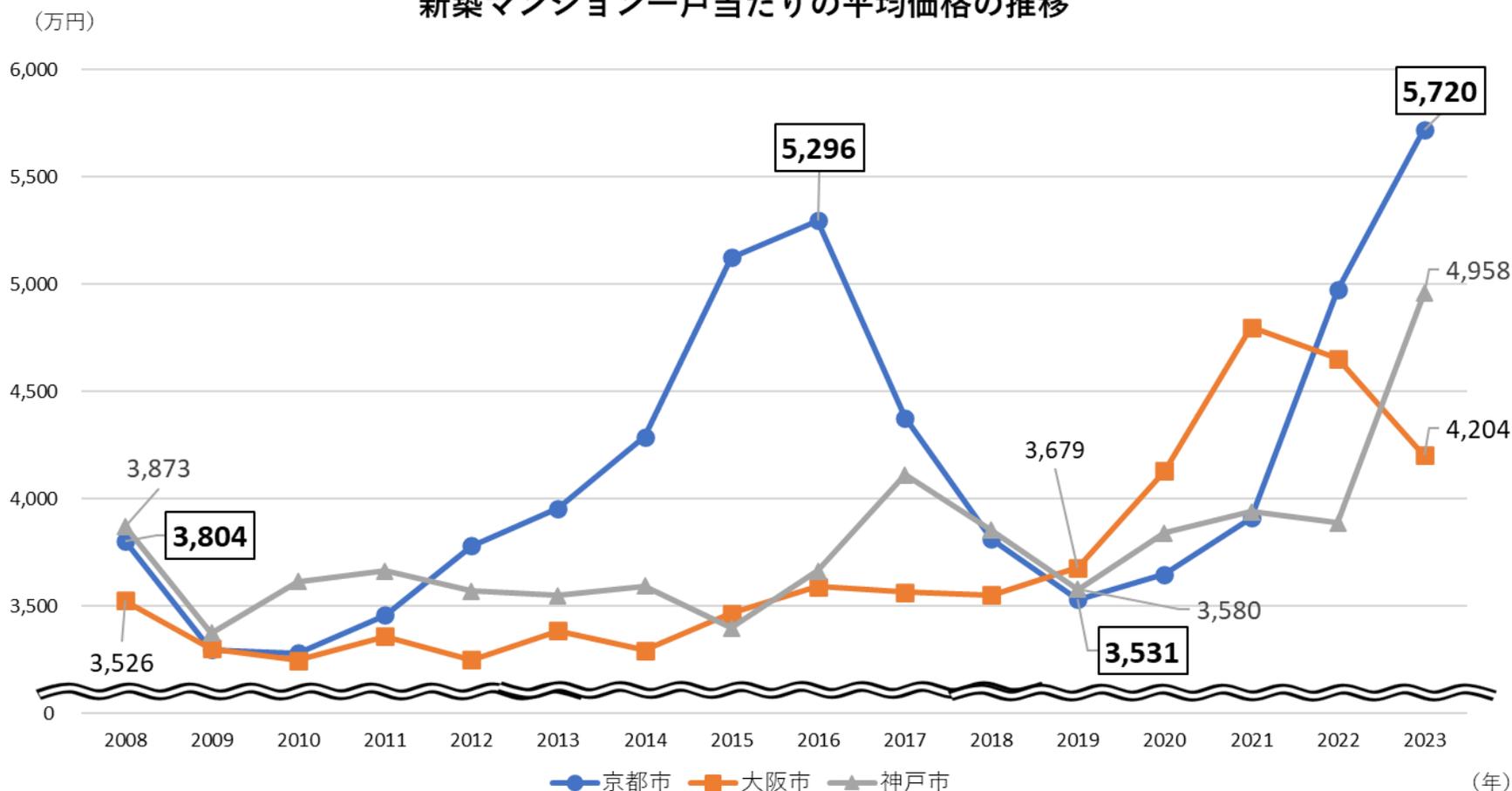
① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(新築マンション一戸当たりの平均価格)

2009年から2016年にかけて上昇。

その後、低下するが、2020年以降再び上昇し、現在は神戸市や大阪市よりも高い。

新築マンション一戸当たりの平均価格の推移



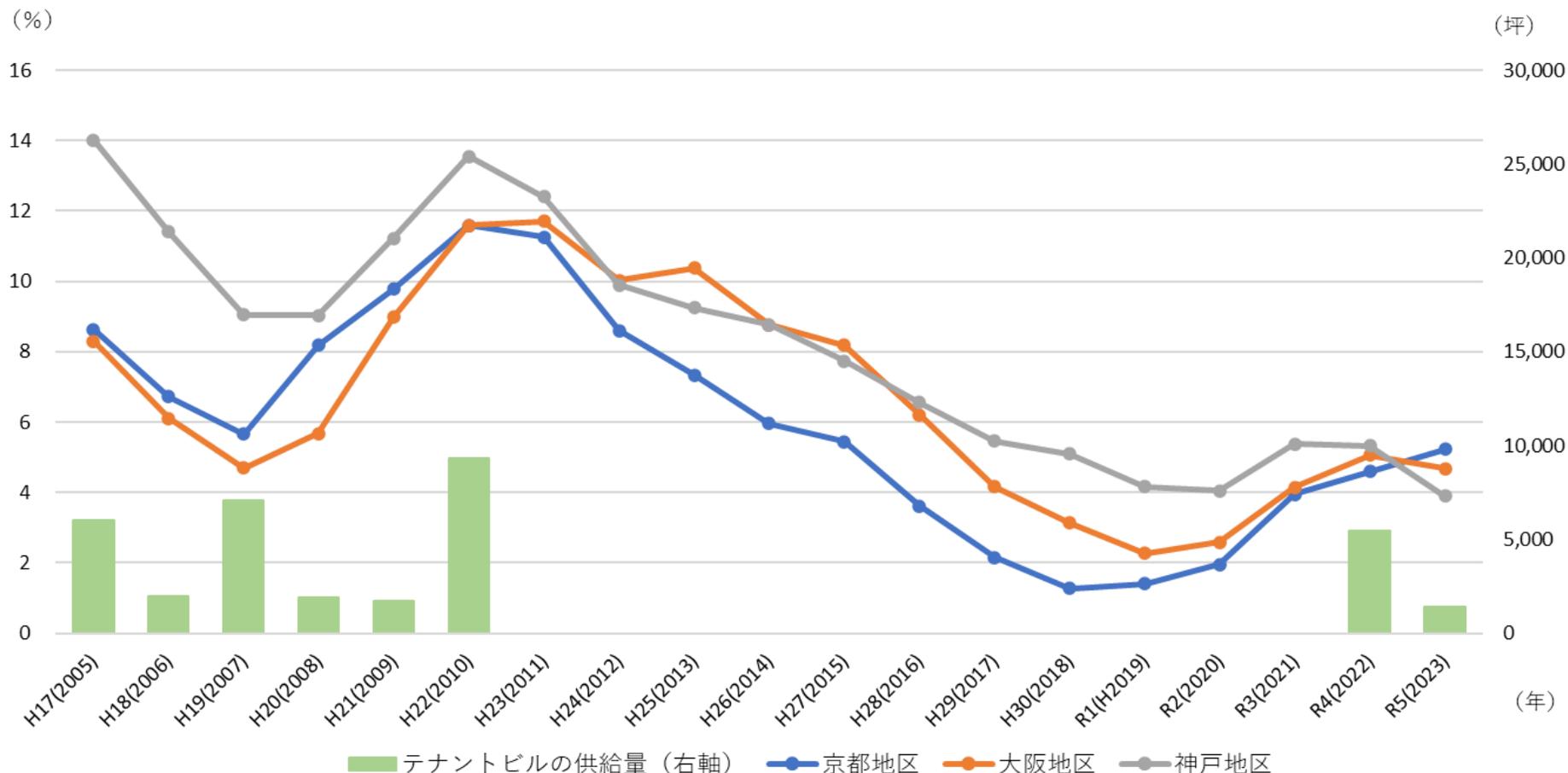
出典：不動産研究所「近畿圏マンション市場動向」

① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(テナントビルの空室率)

2010年以降、大阪地区、神戸地区より低い状況が継続。
その後、2018年から上昇し、現在は大阪地区や神戸地区よりも高い。

テナントビルの空室率の推移



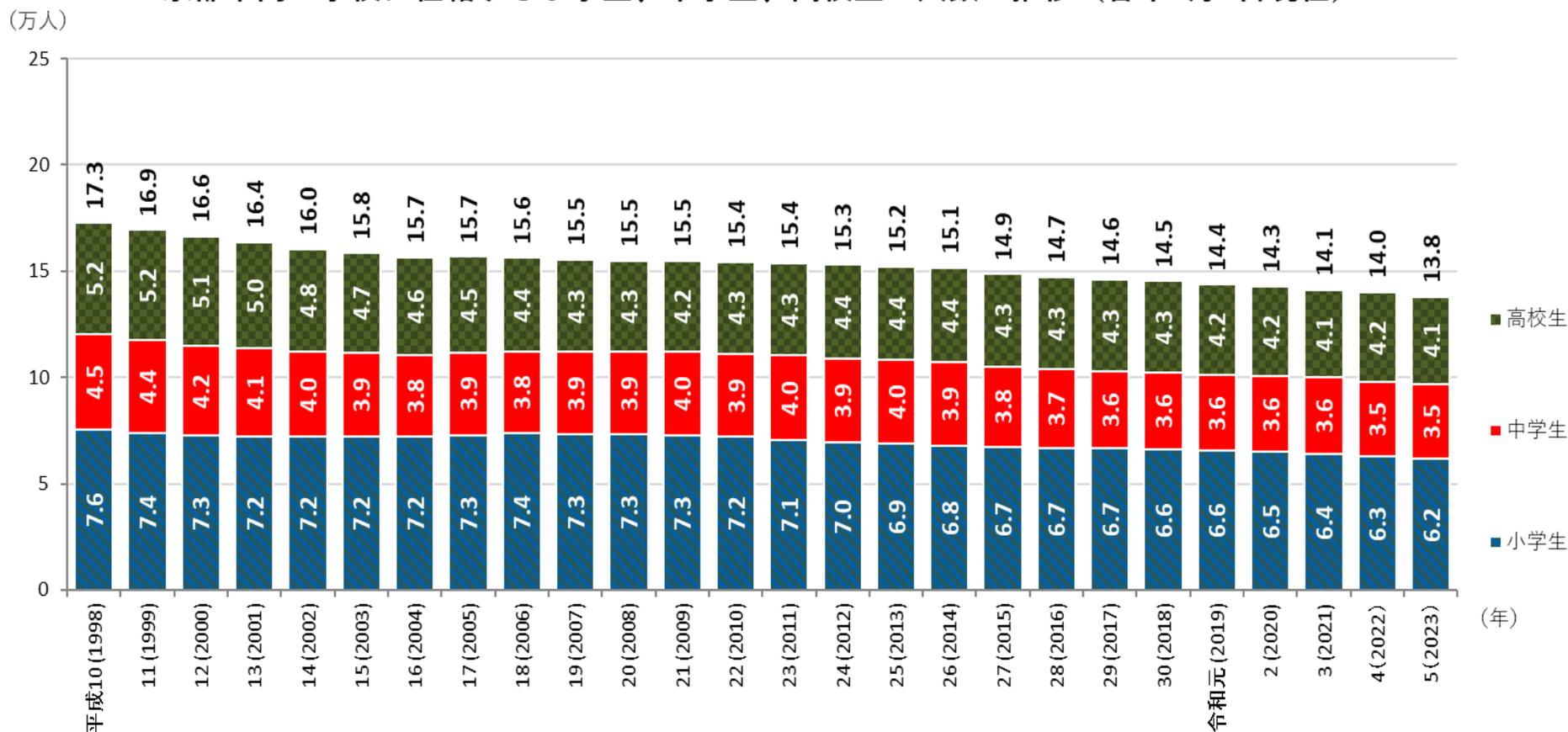
※ 棒グラフ(右軸)は、京都市内における延床面積1,000坪以上のテナントビルの供給量の推移(自社ビル、自社貸し、一棟貸し等は含まない。)
出典:三鬼商事「オフィスレポートバックナンバー」

① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の人口(児童・生徒数) ※第1回「資料6」 P19関連

出生率の低下に伴い、児童・生徒数も減少傾向が続いている。

京都市内の学校に在籍する小学生、中学生、高校生の人数の推移（各年5月1日現在）



※ 平成29（2017）年以降の小学生及び中学生には、義務教育学校の児童・生徒を含む。

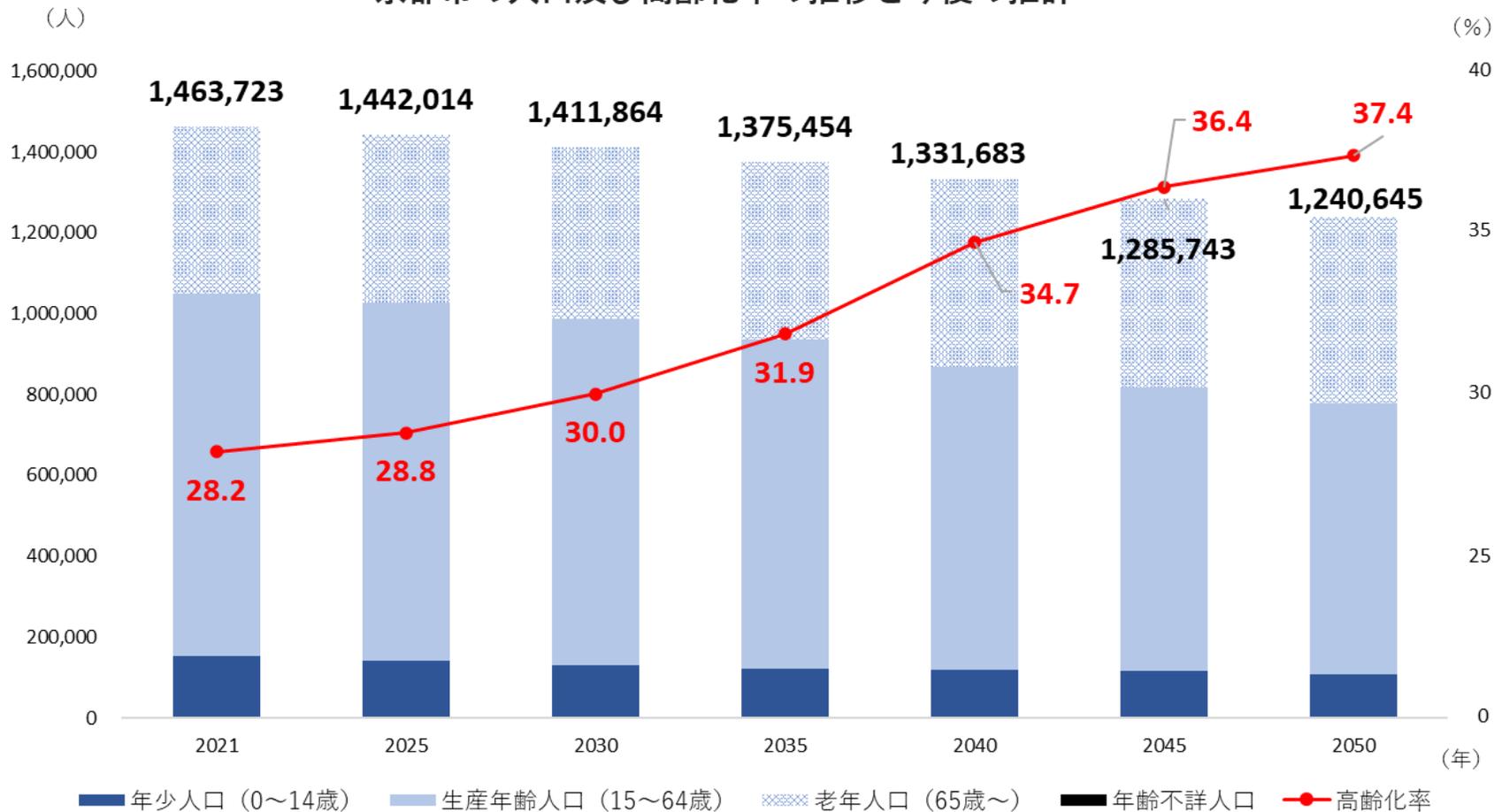
出典：「学校基本調査」

① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の高齢化の進行(高齢化率の今後の推計) ※第1回「資料6」P20関連

高齢化率は上昇傾向にあり、2030年頃に30%を超え、その後も上昇の見込み。

京都市の人口及び高齢化率の推移と今後の推計



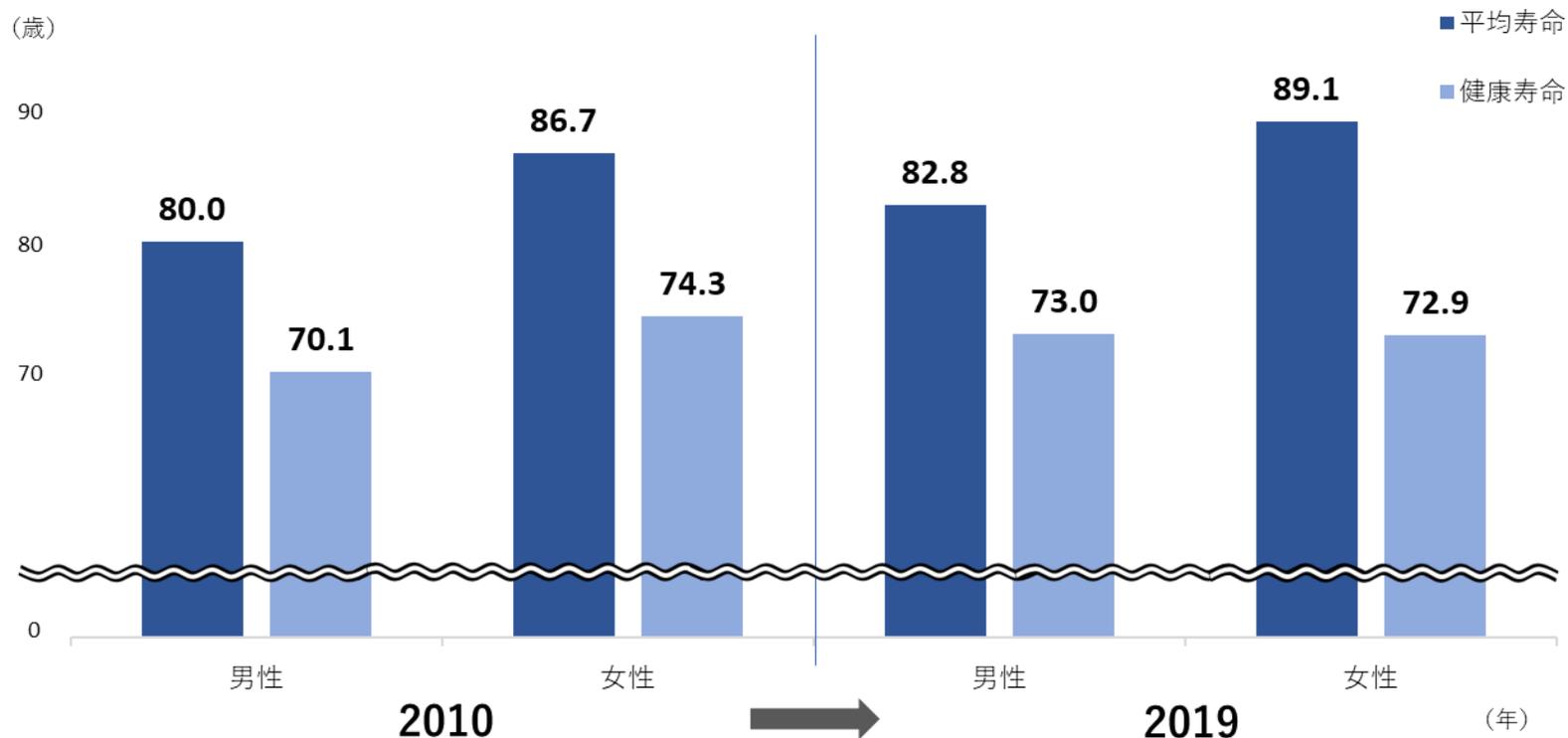
出典：国立社会保障・人口問題研究所男女・年齢（5歳）階級別将来推計人口-『日本の地域別将来推計人口』（令和5（2023）年推計）

① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の高齢化の進行(平均寿命と健康寿命) ※第1回「資料6」 P20関連

高齢化が進む中、平均寿命と健康寿命の差は、男性が9.8歳、女性が16.2歳(2019年)となっており、健康寿命を延伸し、平均寿命に近づけることが重要。

京都市の平均寿命と健康寿命の比較



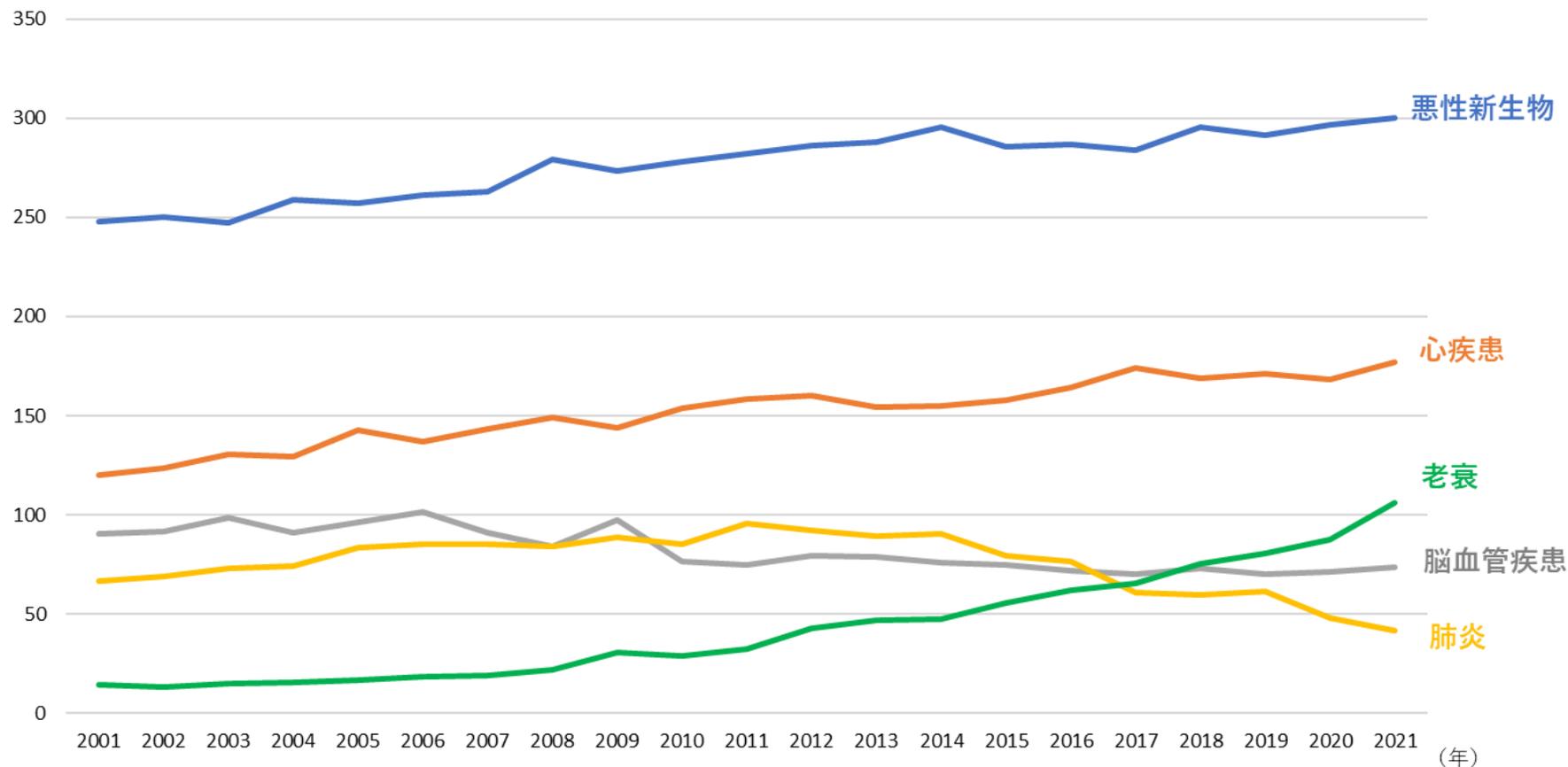
出典：平均寿命 京都府「平成30年度 健康長寿・データヘルス推進プロジェクト 報告書」
 京都市「京都市衛生年報」
 健康寿命 厚生労働科学研究「大都市の健康寿命（2010～2019年）（令和3年度分担研究報告書の付表）」

① 人口減少社会の本格化と少子高齢化

京都市の高齢化の進行(死因別死亡率) ※第1回「資料6」 P20関連

悪性新生物(がん)、心疾患、老衰による死亡率は年々上昇傾向。一方、脳血管疾患、肺炎は減少。

京都市の主要死因別死亡率（人口10万対）の推移

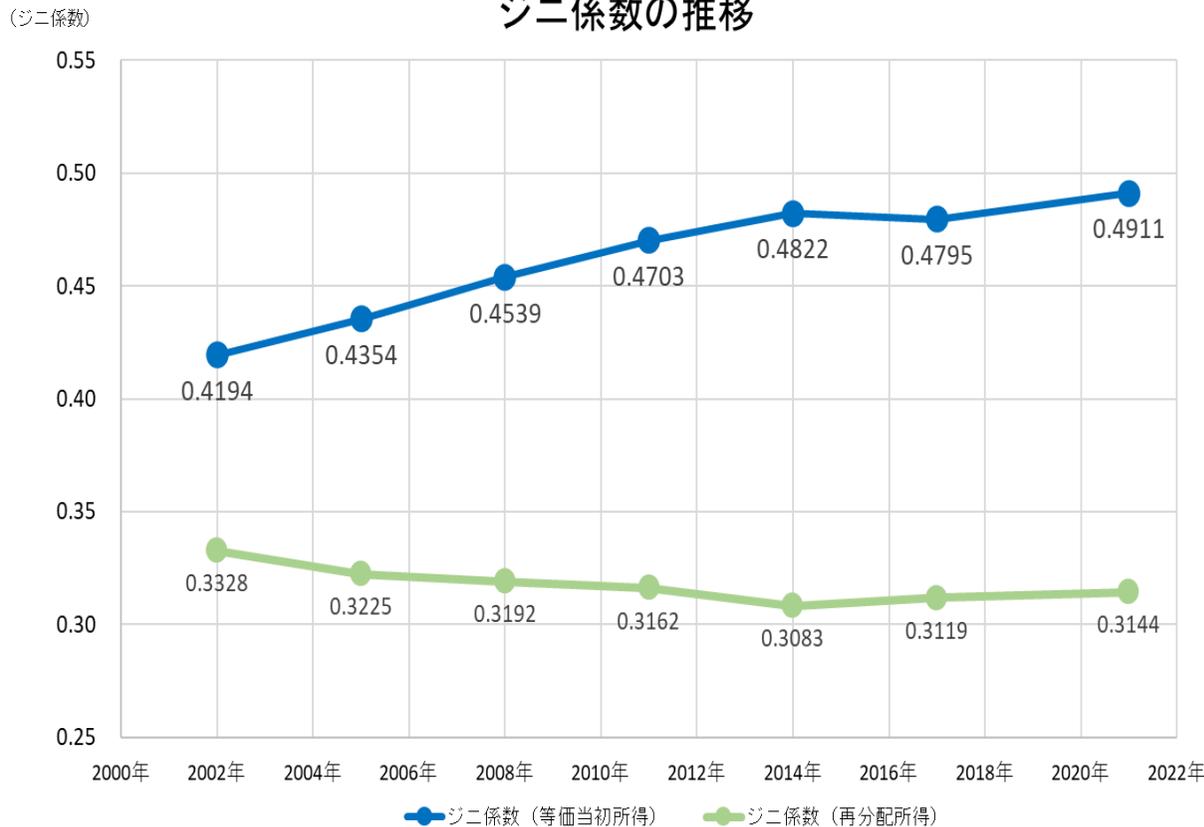


出典：京都市衛生年報令和4年版

日本の経済格差の拡大

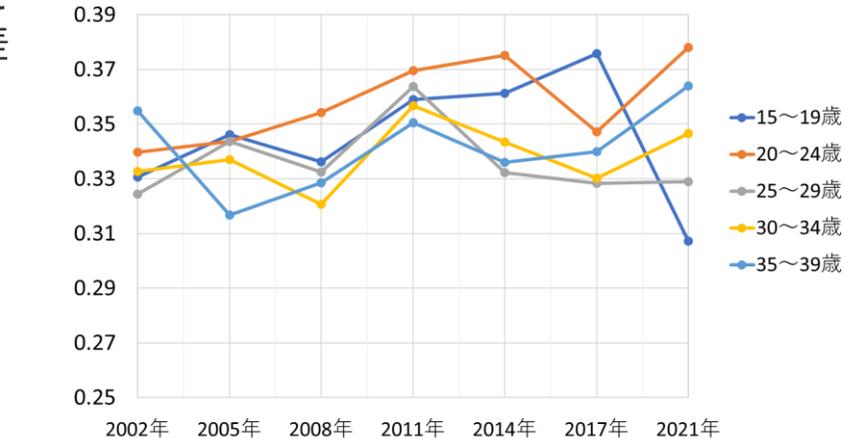
ジニ係数(等価当初所得)によると、日本の経済格差は拡大傾向にあり、特に、若い世代(15歳～39歳)と75歳以上において、格差が拡大傾向にある。

ジニ係数の推移



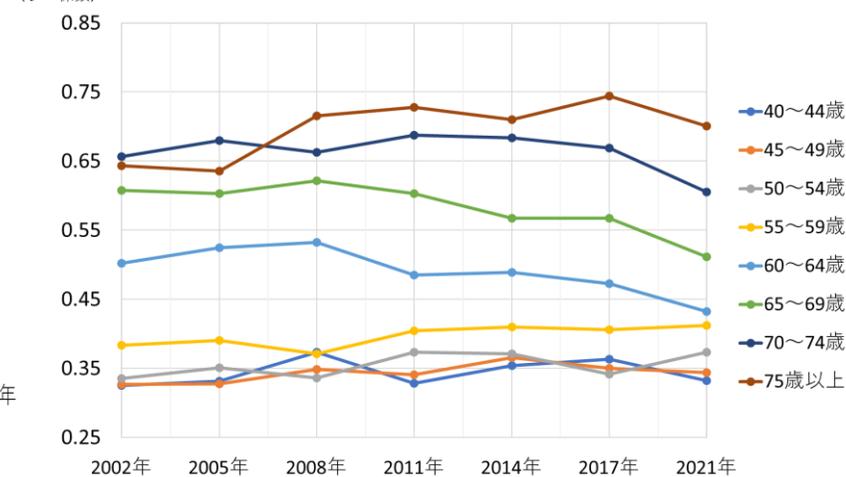
出典：厚生労働省「所得再分配調査」

年齢別ジニ係数(等価当初所得)の推移(15歳～39歳)



出典：厚生労働省：所得再分配調査

年齢別ジニ係数(等価当初所得)の推移(40歳以上)

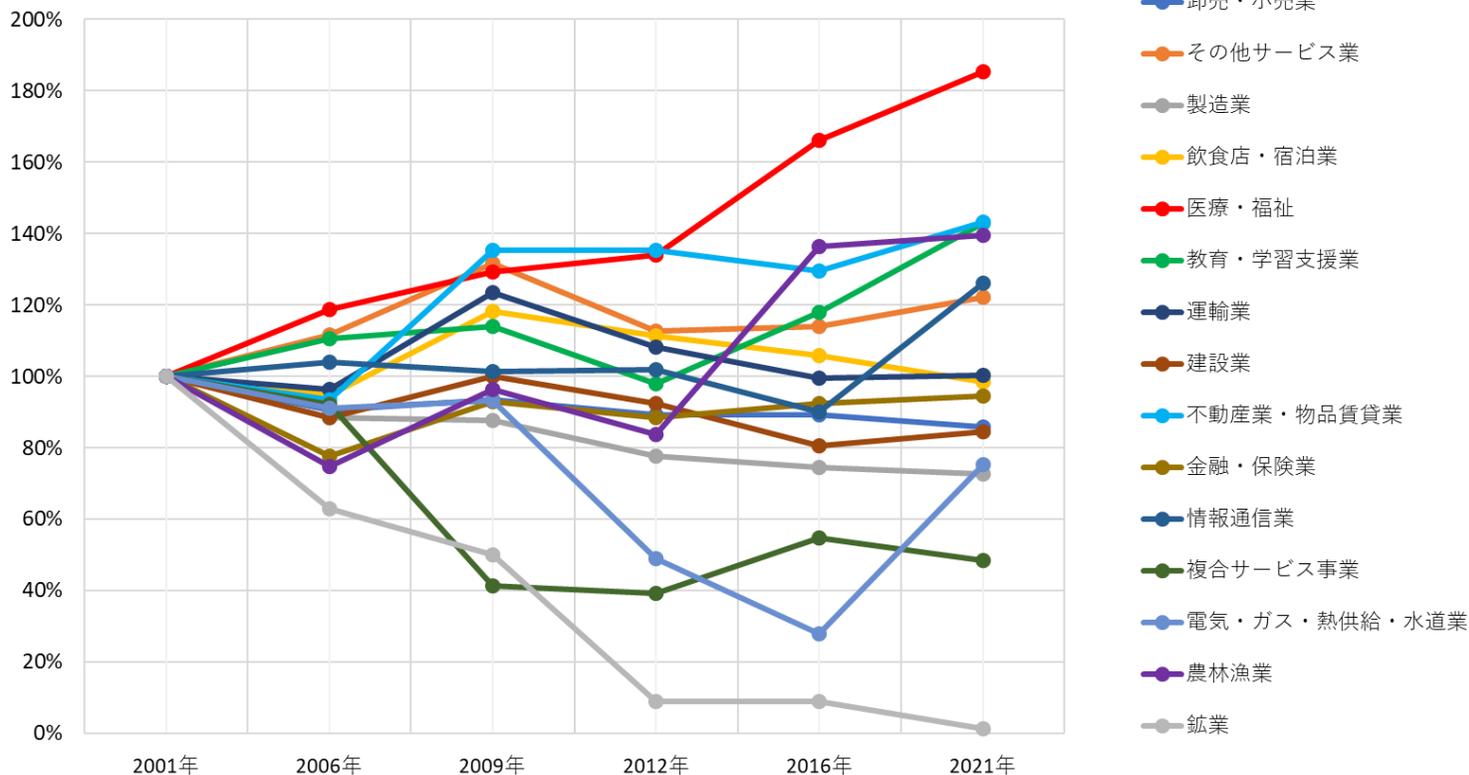


出典：厚生労働省：所得再分配調査

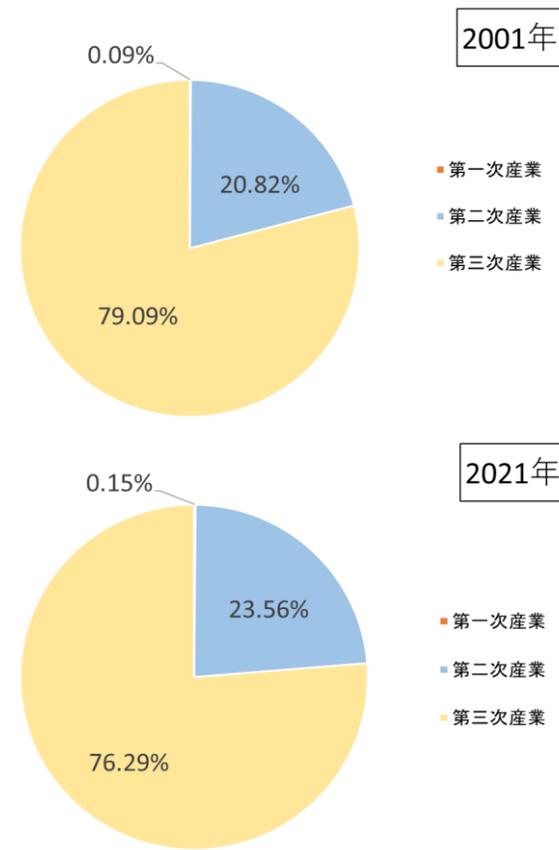
京都市の産業別構成比の推移

産業分類の構成割合に大きな変化はない。
 産業別就業者数は、医療・福祉、教育・学習支援業、不動産業・物品賃貸業などが増加傾向にある。

産業別就業者数の増減率



産業分類の構成割合



出展：総務省統計局「経済センサス」

出展：統計省統計局「経済センサス」

② 経済・産業

京都市の事業所数

事業所数は2021年6月時点で84,870所。

産業別では、製造業、宿泊業・飲食サービス業の事業所数の割合は、政令市平均よりも高くなっている。



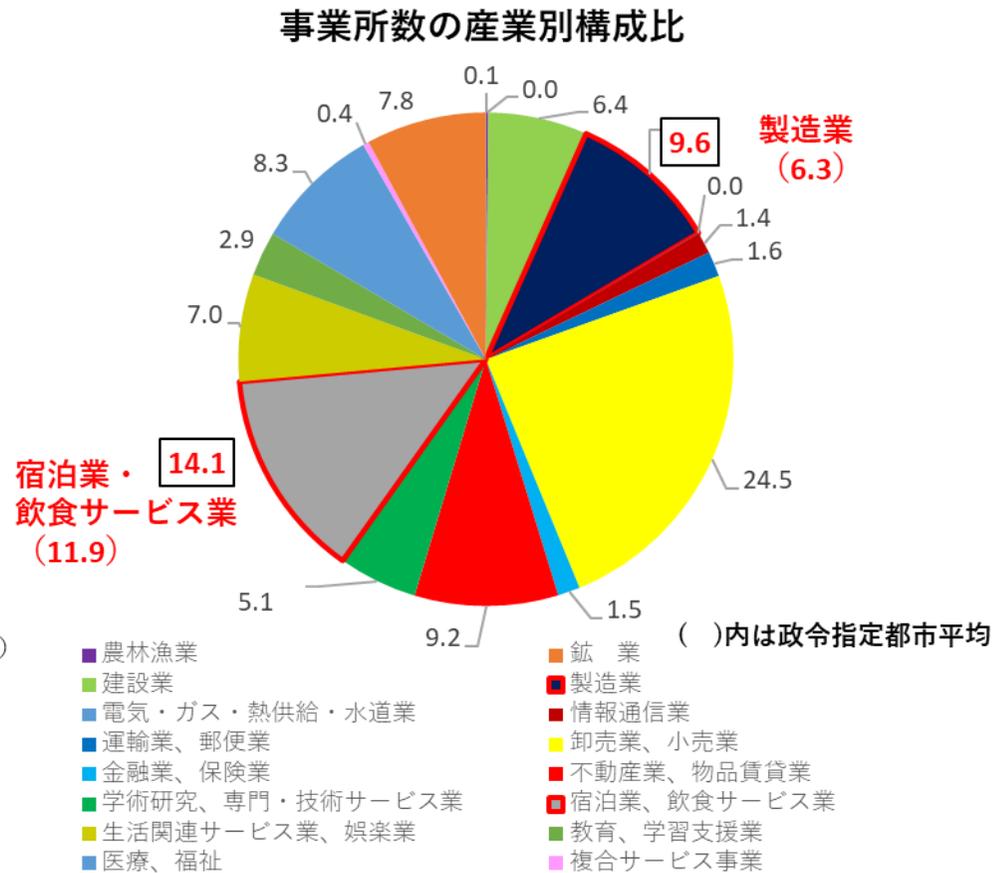
出典：総務省統計局「事業所・企業統計調査」、
「経済センサス基礎調査」、「経済センサス活動調査」

注1：事業所・企業統計調査と経済センサスは調査手法が異なるため、
2006年以前と2009年以降の値は比較できない。

注2：2019年経済センサス基礎調査は、これまでとは調査手法が異なるため、
前後の値との連続性がない。

注3：事業所数・従業者数は民営事業所による。

注4：事業所数は、事業内容等不詳のものを含む。



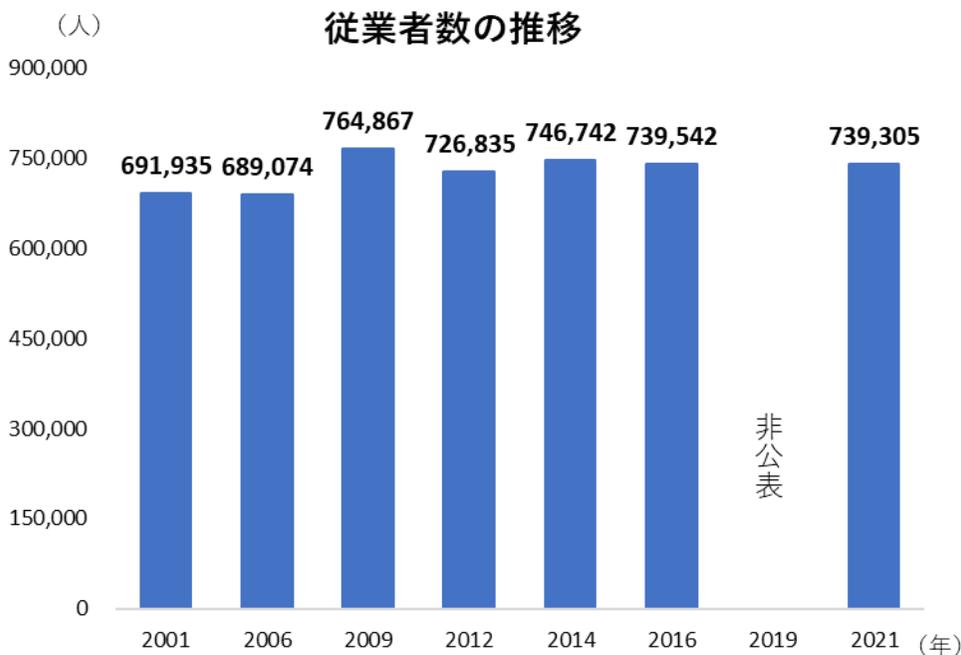
出典：総務省統計局「令和3年経済センサス活動調査」

② 経済・産業

京都市の従業者数

従業者数は2021年6月時点で739,305人

産業別では、製造業、宿泊業・飲食サービス業、教育・学習支援業の従業者の割合は、政令市平均よりも高くなっている。



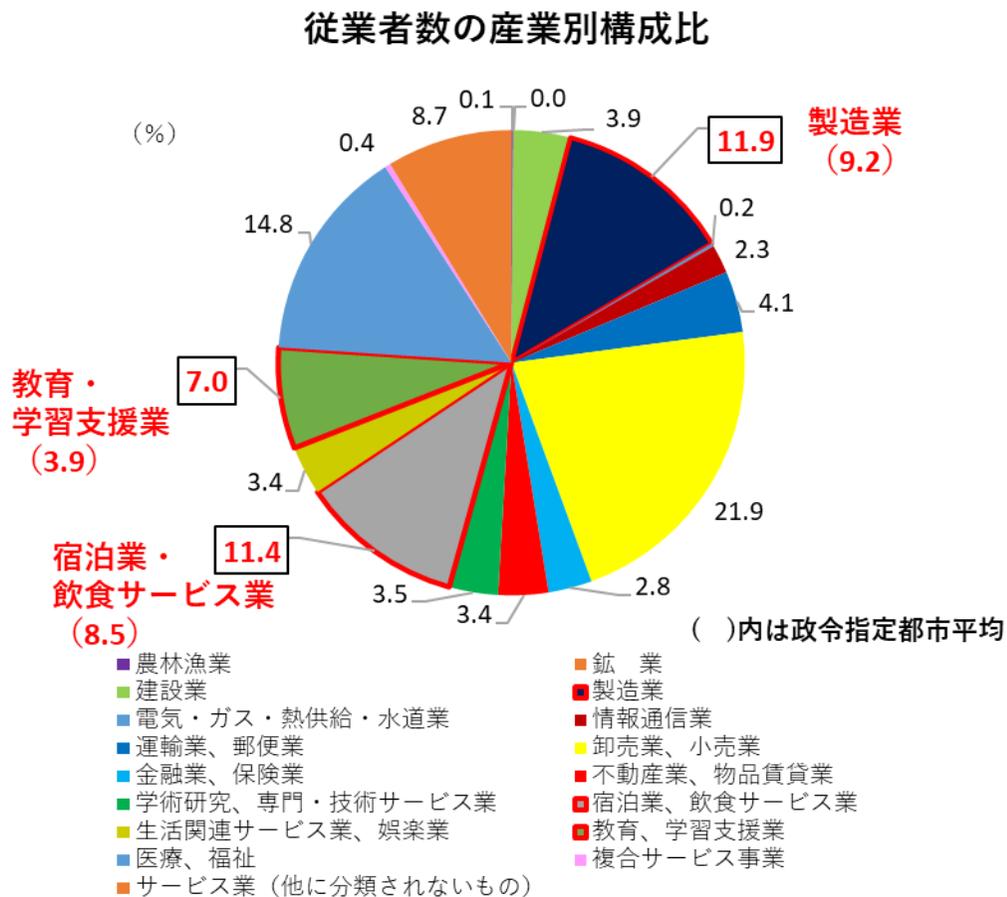
出典：総務省統計局「事業所・企業統計調査」、
「経済センサス基礎調査」、「経済センサス活動調査」

注1：事業所・企業統計調査と経済センサスは調査手法が異なるため、
2006年以前と2009年以降の値は比較できない。

注2：2019年経済センサス基礎調査は、これまでとは調査手法が異なるため、
前後の値との連続性がない。

注3：事業所数・従業者数は民営事業所による。

注4：事業所数は、事業内容等不詳のものを含む。

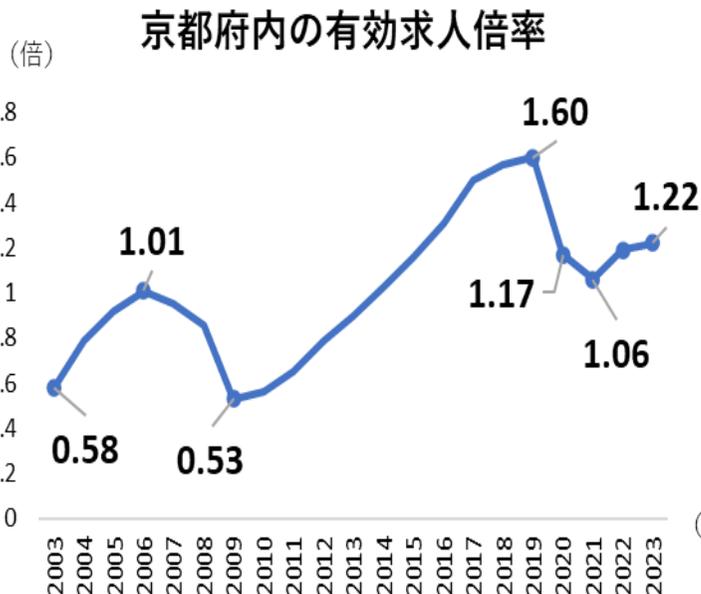


出典：総務省統計局「令和3年経済センサス活動調査」

京都府の有効求人倍率

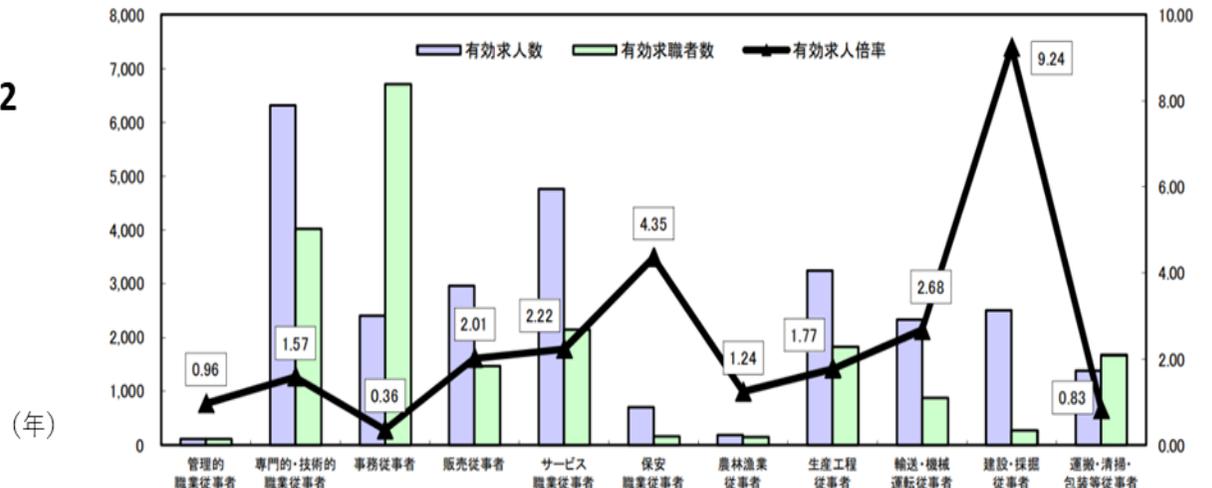
有効求人倍率は、リーマンショック以降、長期的に上昇傾向にあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年3月以降急速に悪化した。その後、コロナ禍の収束とともに持ち直しの動きが広がりつつあるものの、足踏みがみられる。

事務的職業の求人倍率が低くなっている一方、建設・採掘の職業や輸送・機械運転の職業の求人倍率が高くなっている。



出典：京都労働局「完全失業率等の状況」

京都府内の職業別求人倍率（2024年8月）

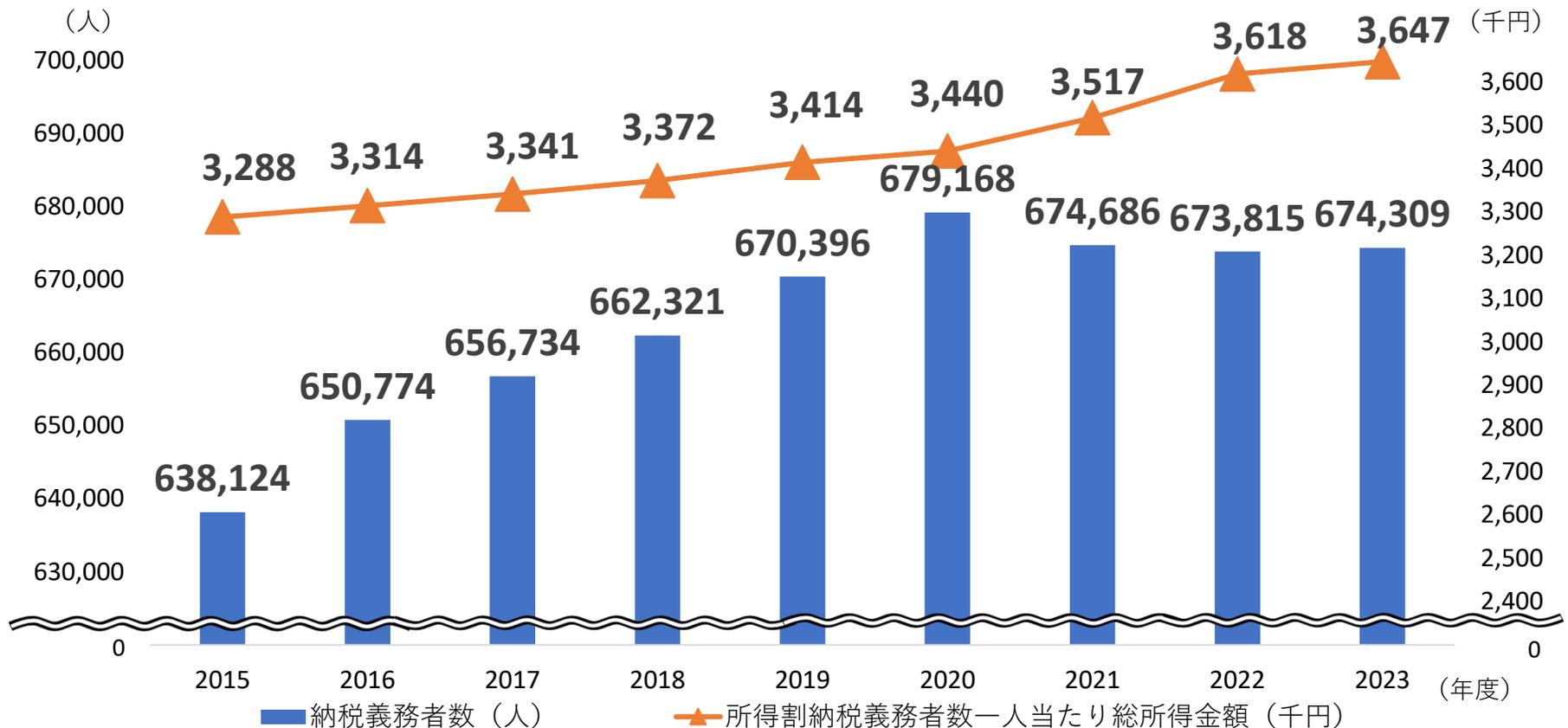


出典：京都労働局「求人・求職バランスシート&グラフ」

納税義務者数の推移

京都市の納税義務者数及び所得割納税義務者一人当たりの総所得金額は、2015年以降増加傾向。とりわけ、総所得金額200万円以下の納税義務者の総所得金額の伸び率が大きく、2021年度には2015年比で約9%増加した。

納税義務者数及び所得割納税義務者一人当たり総所得の推移



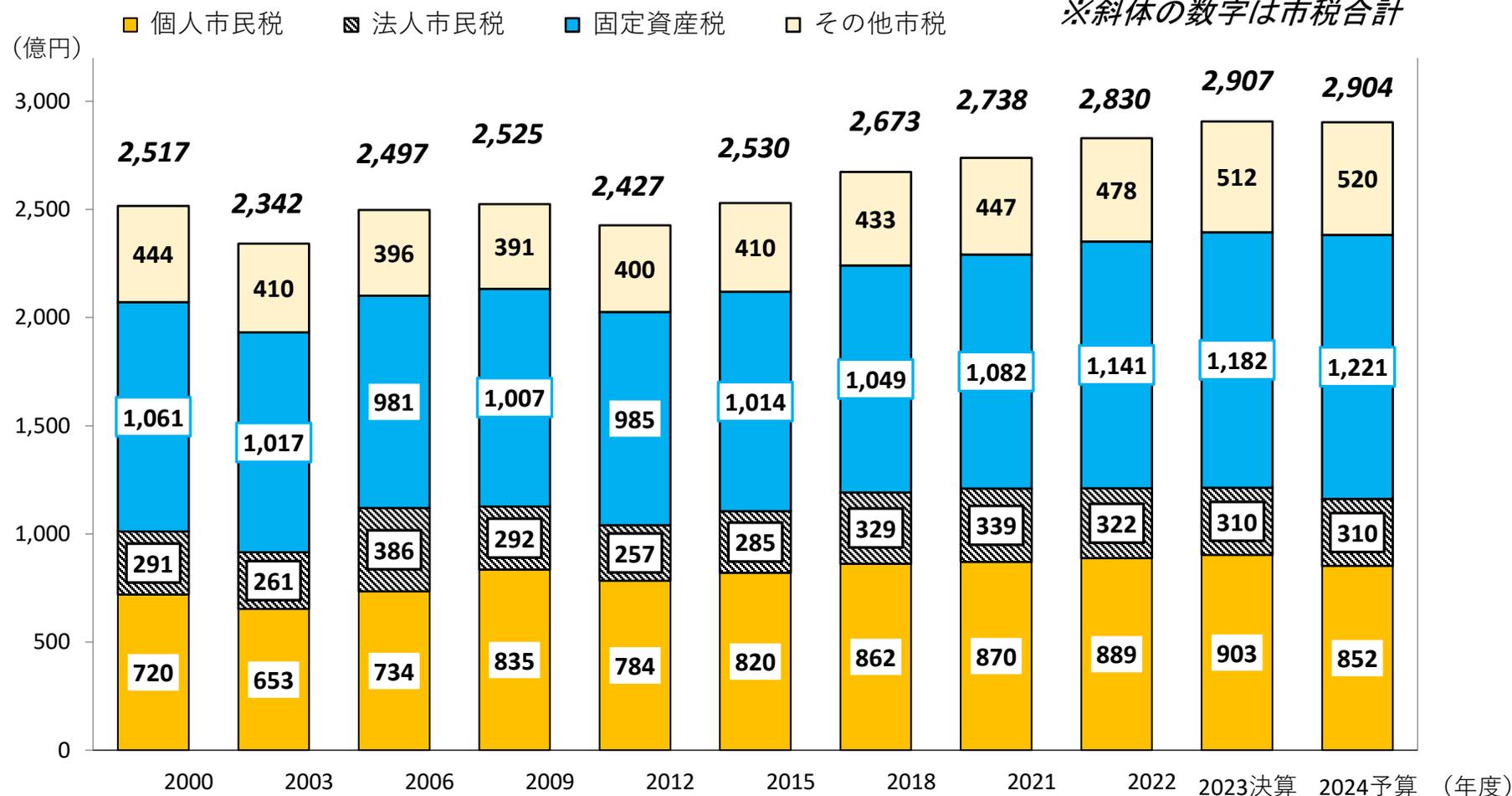
出典：京都市「税務統計」

市税収入の推移

市税収入は2012年度以降、増加傾向

市税（税目別）の推移

※斜体の数字は市税合計



※ 府費教職員給与費移管分を除く市税合計
出典：京都市